

開二小だより

Vol. 220

第1号

令和3年4月6日発行

練馬区立開進第二小学校

校長 長谷川 修

www.kaishin2-e.nerima-tky.ed.jp

希望の年へ

校長 長谷川 修

東京のソメイヨシノはすっかり花を散らし葉桜となってしまいましたが、本校の校庭の桜は遅咲きでちょうど満開の花を咲かせています。希望に満ちあふれた子供たちを迎えるかのようです。

令和3年度は昨年に引き続き、コロナ禍の中でのスタートとなりました。

今年度、開進第二小学校は、新たに93人の新入生と8人の転入生を迎え、通常学級15学級、あおぎり学級2学級でのスタートです。

昨年度は感染防止対策のため、子供たちは一年を通して制限の多い生活を強いられることとなりました。しかし、そうした状況でも子供たちはそれまでと変わりなく、一年で心も体も大きく成長することができました。昨年度の修了式で、私は子供たちに、このように自分が成長できたのは自分自身の力であることと、周りの人のおかげであることの両方をしっかりとわかってほしいという話をしました。

さて、本年度は新学習指導要領による教育課程が全面実施されて2年目となります。昨年度は学校の臨時休業や授業形態の様々な制限により、新しい学習指導要領の目指す児童の学習する姿を実現させるのが難しい状況にありました。本年度もまだ一定の制限の下での授業実施となりますが、昨年度よりは制限が緩和されてのスタートとなります。開二小では、本年度はより主体的に学ぶ児童を育てることを徹底して追求していきます。

子供が主体的に学ぶというのはどういうことでしょうか。教師から言われたことを一生懸命にやるというのは主体的な姿ではありません。自分で課題を見つけ、友達と知恵を合わせたり、意見を交わしたりするなかで自分の考えを深め、自ら課題を解決していく姿を指します。その姿を新学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」と表現しています。

そうした学びの実現のために日々の授業の改善に努めていきます。授業は教わるのではなく、

自分で考えることだということを教師も子供たちも改めて確認し、そうした授業が多く実現できるように学校をあげて取り組んでいきます。

また、本年度は昨年度末から導入された児童一人1台のタブレットPCの活用を本格的に始めます。まず第一に授業時間における活用です。問題解決のために個人個人でPCを活用したり、友達と意見を交わすために画面を共有したり、自分の考えをまとめる際に活用したりすることが考えられます。また、昨年度から導入されたプログラミング教育にも各学年で活用されていきます。さらに、文部科学省は将来、デジタル教科書の導入を考えていますが、その有効性や課題などの検証のために今年度一年、一部の学校に先行して導入することとし、本校は練馬区の指定により、外国語科(5、6年)の導入が決まっています。5、6年生は外国語の授業を紙の教科書ではなく、PC上のデジタルの教科書で行います。

第二に、教師と児童、学校と家庭の連絡機能についても模索をしていきます。宿題をPCを通して出したり、日々の連絡をPCの連絡機能を使って行っていく。はじめは試行段階ですので、学年や学級によってやり方や頻度が異なるかと思いますが、将来的には学校で統一したシステムを構築していきたいと思っています。家庭への連絡や家庭からの連絡についてもPCの活用を考えていきます。これからはリモートでの保護者会なども実現可能となります。ただし、授業の様子配信等はセキュリティの問題から難しいと考えます。

一年延期された東京オリンピック・パラリンピックの開催も近づき、聖火リレーも始まりました。いろんな意味で令和3年度が私たちにとって希望の年となることを強く願い、子供たちとともに本年度をスタートさせたいと思っています。

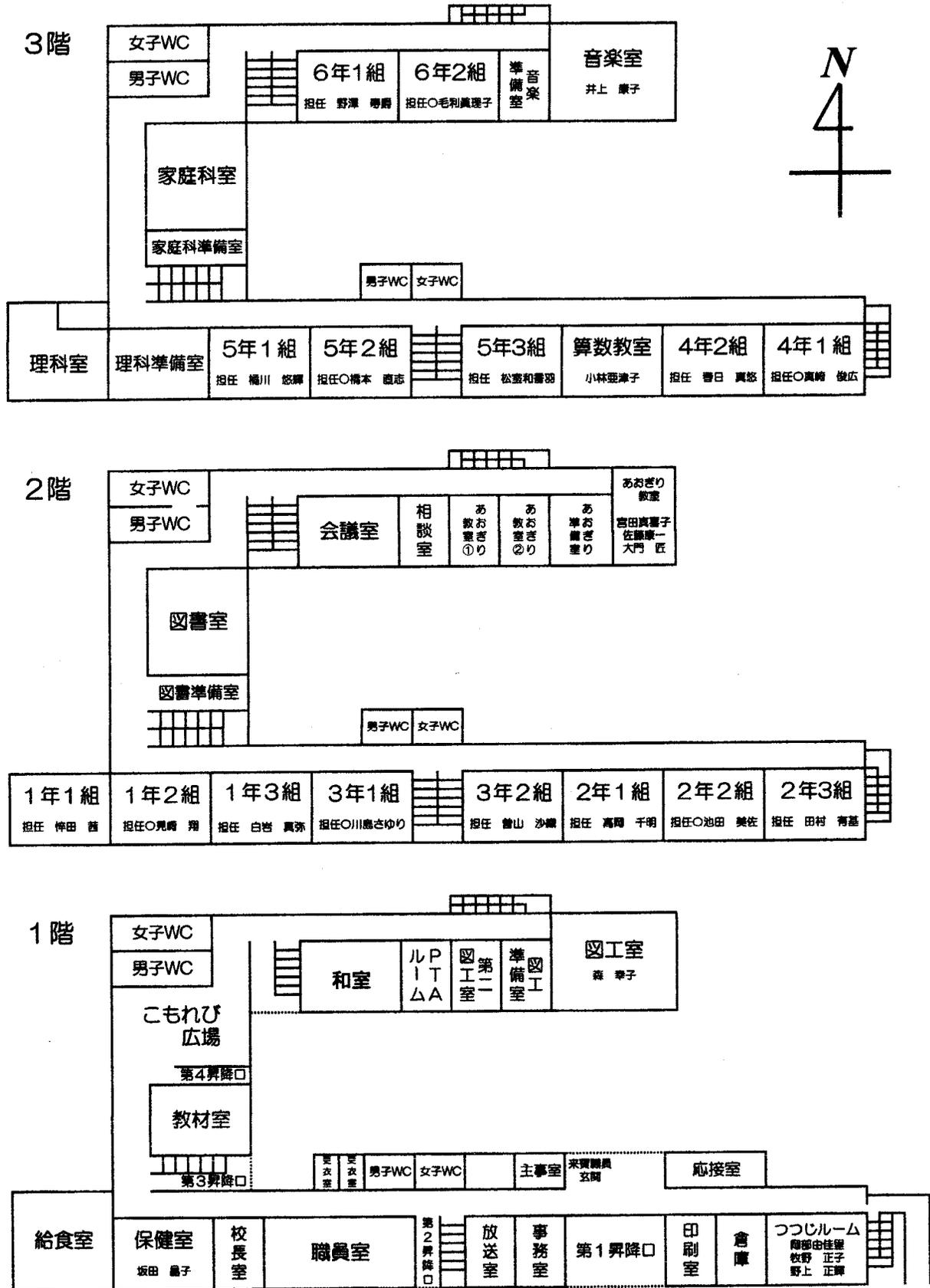
本年度も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

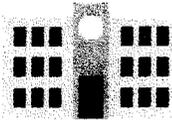
- 転出教職員 …………… ありがとうございました！
- | | | |
|--------|--------------|-----------------------------|
| 野口 康子 | 主任養護教諭 | 退職 |
| 篠原 俊雄 | 主任教諭 | 退職 非常勤教員として区内北町小学校へ |
| 増山 愛 | 主任教諭（つつじルーム） | 退職 特別支援教室専門員として 板橋区立大谷口小学校へ |
| 早坂 透 | 主任教諭（つつじルーム） | 新宿区立戸塚第二小学校へ |
| 久木山 玲奈 | 教諭 | 江戸川区立清新第一小学校へ |
| 上本 穂夏 | 教諭 | 品川区立旗台小学校へ |
| 土屋 聡 | 事務主事 | 区内練馬第三小学校へ |
| 藤本 とき子 | 施設管理員 | 区内南町小学校へ |
| 小林 香 | 心のふれあい相談員 | 退職 |
- 転入教職員 …………… ようこそ開進第二小学校へ！！
- | | | |
|-------|------------|----------------|
| 坂田 晶子 | 主任養護教諭 | 杉並区立高井戸第四小学校より |
| 野上 正輝 | 教諭（つつじルーム） | 荒川区立第四狭田小学校より |
| 大門 匠 | 教諭 | 新規採用 |
| 白岩 真弥 | 教諭（産育休代替） | 新規採用 |
| 雷下 雄也 | 事務主事 | 都立杉並工業高校より |
| 金子 恵美 | 心のふれあい相談員 | 区内豊玉南小学校より |
- 復帰
- | | | |
|-------|------------|--------|
| 春日 真悠 | 教諭 | 育児休業終了 |
| 牧野 正子 | 教諭（つつじルーム） | 育児休業終了 |

教職員紹介

校 長		長谷川 修		副 校 長		小林 賢郷	
主幹教諭 真崎 俊広（教務担当）				主幹教諭 橋本 直志（生活指導担当）			
1年1組	悴田 茜 教諭	1年2組	見崎 翔 主任教諭	1年3組	白岩 真弥 教諭		
2年1組	高岡 千明 主任教諭	2年2組	池田 美佐 主任教諭	2年3組	田村 有基 教諭		
3年1組	川島さゆり 主任教諭	3年2組	曾山 沙織 教諭				
4年1組	真崎 俊広 主幹教諭	4年2組	春日 真悠 教諭				
5年1組	橋川 悠輝 教諭	5年2組	橋本 直志 主幹教諭	5年3組	松室和香羽 教諭		
6年1組	毛利真理子 教諭	6年2組	野澤 寿爵 教諭				
あおぎり	宮田真喜子 主任教諭	あおぎり	佐藤 康一 主任教諭	あおぎり	大門 匠 教諭		
算数少人数	小林亜津子 教諭	音楽専科	井上 康子 主任教諭	図工専科	森 幸子 主任教諭		
養 護	坂田 晶子 主任養護教諭						
つつじルーム	岡部由佳梨 主任教諭	つつじルーム	牧野 正子 教諭	つつじルーム	野上 正輝 教諭		
育児休業	今村 静香 教諭						
事 務	雷下 雄也 主事						
時間講師	伊東理恵子	時間講師	渡邊 博子	時間講師	鈴木早百合		
特別支援専門員	村山 春奈	特別支援専門員	大塚 尋子	特別支援専門員	島 淳子		
学校支援員	河口ひろみ	学校栄養士	原田 杏子	ALT	マーク・ペレス		
スクールカウンセラー	和田裕美子	心のふれあい相談員	金子 恵美	図書館専門員	竹中 絵理		
事務員	廣岡亜希子	スクールサポートスタッフ（校務支援）			長尾 治美		
用務主事	【関東ビルメンテナンス株式会社】 池田 健作 岸田 宮子 江口美弥子						
給食調理員	【株式会社 藤江】 加瀬 勝也 佐藤 博子 宮城こゆき 田頭 佳史 林 知佳						
	高橋 靖子 佐藤 孝 五十嵐純子 磯野 麻子 根本 和子 中家 大貴						
交通誘導員	小池 見保 宮城 周平 前田 裕子 小玉 和江 河原 真理						
交通誘導員	水津 広枝 坂上 孝子 國安 治彦 諏訪 禮子						
施設管理員	佐藤 二郎 高橋 延壽 小林 一昭						
学校校医	内 科	藤澤 孝人	眼 科	古賀 紀子			
	耳鼻科	森田 恵	歯 科	西條 目津			
薬剤師	中塚 由美子						

<教室配置図>





4月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
㊦は全学年を表します。 ①②③④⑤⑥はそれぞれ学年を表します。 ㊦はあおぎり学級を表します。				1	2	3
4	5	6 始業式	7 朝学習	8 読書	9 クラス	10
	春季休業日(終) ⑥入学式準備	①入学式 10:00	②~⑥ 給食始 安全指導 保健アンケート配布	⑥身長体重測定	⑤身長体重測定 保健アンケート回収	
11	12 対面式	13 クラス	14 朝学習	15 読書	16 クラス	17
	④身長体重測定 ⑤⑥保護者会	③身長体重測定 ③④㊦保護者会	①給食始	なかよしの日 ㊦耳鼻科検診 ①㊦保護者会	②身長体重測定 一斉下校	
18	19 朝会	20 クラス	21 朝学習	22 読書	23 体育朝会	24
	①身長体重測定 避難訓練 ⑤⑥委員会	水曜時程 ⑥身長体重測定 地域巡り		㊦遠足 ④~⑥歯科検診 地域巡り	①心臓検診	
25	26	27 クラス	28 朝学習	29	30	5/1
	⑥視力検査 ④~⑥クラブ	㊦眼科検診	⑤視力検査 代表委員会	昭和の日	委員会紹介集会 ④視力検査	

春の交通安全週間について

生活指導部

4月6日(火)から4月15日(木)までの1週間は、春の交通安全週間です。夕暮れ時や道路横断中、自転車乗車中の事故に気を付けて下さい。また、正しい自転車の乗り方を心掛け、被害者にも加害者にもならないようにして下さい。交通ルールを守り、安全に過ごせるよう、ご家庭でも話題に上げて下さい。